

2011年3月20日

団委員長 各位
隊長 各位

日本ボーイスカウト兵庫連盟
理事長 山田明良
コミッショナー 清水秀彦

東日本大震災(東北地方太平洋沖地震)支援募金活動について

世界最大級の巨大地震とその後の大津波により、東日本各地に甚大な被害がもたらされました。

亡くなられた方に衷心からお悔やみ申し上げますとともに、被災された方々に謹んでお見舞いを申し上げます。被害の規模、実態、現地の状況はまだ全体像がつかめるまでに至っていません。しかし、阪神・淡路大震災の経験に照らしてみても、今回の災害による被害ははるかに大きなもので、さらにまだまだ拡大するものと思われます。

今後、時間の経過とともにボランティアの受け入れ態勢が整ってくるのが予想されますが、現時点ではまず被災地外でもできることを考え、行動することが大切だといえます。

被災地外での具体的な支援方法として考えられるのは、第1に募金活動、第2に救援物資の送付ということになります。阪神淡路大震災では3800億円を超える前例のない義援金が寄せられました。このような観点から、募金活動が兵庫スカウトの支援活動の中心として取り組むべきものだと考えます。

“兵庫・阪神淡路から被災地にエールを送る”募金活動を展開しましょう！

私たちは“いつも他の人々を助ける”スカウトです。

まさしく、「ちかい」と「おきて」の実践として募金活動に取り組みましょう。

(1) 募金活動を団の活動として行う

すでに募金活動に取り組んでいる団や地区もありますが、ビーバースカウト、カブスカウト、ボーイスカウトやベンチャースカウトがともに団一体で街頭での募金活動に取り組んでください。

スカウトの成長、教育効果の評価は団でなければできません。募金活動を通じ、金額の多寡を競うのではなく、人の善意、助けあいの大切さ、思いもよらない人から寄せられる募金の重みを体で感じとり、スカウトの成長の機会としていただきたいと思います。

(2) 募金活動の主体、募金の名称、趣旨、募金の寄託先を明確にする

「東日本大震災義援金募金」「東北地方太平洋沖地震救援募金」というような募金名称が考えられますが、最近はいたるところで各種の団体によって募金活動が行われており、中にはその趣旨、実施主体に首をかしげるようなものさえあります。募金活動の主体、趣旨を明確に伝えなければなりません。募金の目的や、実施主体、寄託先などを明らかにして募金を実施しましょう。

また、街頭で一般の方に募金をお願いした場合は、「日本赤十字社」「社会福祉協議会」「NHK」「新聞社」など公共的な団体に寄託して義援金として送らなければなりません。日本連盟でも一般被災者への義援金として日本赤十字社等へ送られることになりました。

(3) 募金の前の準備と実施する時に注意すべきこと

①募金責任者(管理者)を決める

団の募金責任者(管理者)を決め(できれば団委員長以外)、事前の届出や連絡・広報、事後の集計、

寄託、県連への報告まで、募金責任者が募金活動を管理し、業務を進め、責任を持って実施してください。必要に応じ、活動時の現場責任者も決め、募金の集約、管理、寄託を確実に行いましょう。

②事前の届出・申請を行う

募金を実施する場所によっては、道路使用許可申請(所轄警察署)や、施設の使用許可が必要な場合があります。必要な手続きを行い、実施する段階では通行の邪魔にならないよう、商店の販売や業務の迷惑にならないよう注意をし、マナーを守って募金を実施しましょう。

③「制服」で募金活動をする

ボーイスカウトに対する信頼感によって、多くの浄財が寄せられます。募金活動時に、ユニフォームを正しく着用することは当然です。保護者などスカウト以外の参加者もネッカチーフを着用するようにし、同じ団体員であることがわかるようにしましょう。また、のぼりや横断幕、パネル、募金箱などに「日本ボーイスカウト〇〇第〇〇団」など募金を行っている主体を明記することも大切です。



④募金実施後、速やかに募金を公的機関に寄託する

募金直後に必ず、スカウトとともに募金の集計をし、当日参加者を報告。募金責任者が預かり、できる限り速やかに予定している寄託先に届けてください。募金集計額、支出した経費の明細、差し引き寄託額をその都度記録し、領収書や振込控えとともに大切に保管し、必要な時は開示できるようにしておいてください。使用許可申請手数料や場所使用料、振込手数料以外の経費を募金からまかなうことは厳に慎んでください。

日本連盟のホームページに「募金活動のガイドライン」が掲載されています。準備、実施にあたってはこのガイドラインに沿って、実施していただくようお願いいたします。

(4) 募金活動を少なくとも1年間の活動計画に取り入れる

この募金活動は長期にわたる継続的なものであることが大切です。

義援金が少しでも多くの被災された方に役立つよう、できるだけ多くの義援金を寄せていただくために、また、スカウトへの教育効果も考え、年間の活動の中できちんと位置づけ、日常の活動の一部にしたいものです。そのために、ぜひ各団、隊の年間プログラムに募金活動を加えてください。

(5) 募金活動の結果を兵庫連盟を通じて発信する

県内各団の募金活動状況を県連のホームページを通じて発信したいと考えています。各団で実施された募金活動の結果を、県連にご報告ください。別添の報告書に、各項目を記入のうえ、状況が分かる写真(2枚程度)を貼付し、担当副コミッショナーにできるだけ e-mail で、ない場合は Fax で送付いただくようお願いいたします。

高橋 県副コミッショナー (E-mail: office@bs-hyogo.org Fax: 078-582-2366 (高橋方))

または、兵庫連盟事務局 (E-mail: info@bs-hyogo.gr.jp Fax: 078-333-1783)

◎被災地のスカウト仲間への支援は？

阪神・淡路大震災では、全国のスカウト仲間から多額の義援金が兵庫連盟に寄せられました。私たちは他の地域以上に積極的にスカウト仲間への支援にも取り組まねばならないと思います。

日本連盟では「見舞金」として、全国のスカウト仲間の支援を「見舞金」の窓口を設け、送ることを考えていますが、被災地への募金活動が定着した段階で、次の取り組みとして「見舞金募金」を行いたいと思います。その際には皆さんの積極的な活動支援をお願いします。なお、今回行おうとしている街

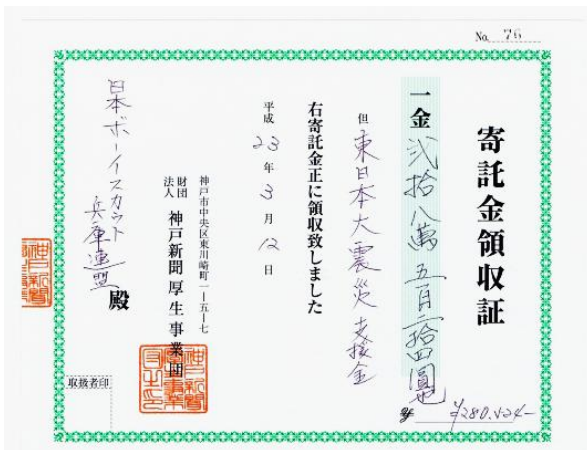
頭募金の「一般義援金募金」と、あくまでもスカウト仲間の募金である「見舞金募金」とは明確に区分してください。

今後被災地に入る予定と聞いている当連盟のボーイスカウト関係者がいます。仕事で、あるいは親族の救援にそれぞれの事情は異なりますが、そこからもたらされる情報が今後の支援活動の参考になると思います。もし、現地へ行かれた方は、できるだけ正確な情報をあわせて、県連事務局、または上記、担当副コミッショナーにご連絡いただければ大変助かります。

今後の情勢の変化によっては、スカウトの支援活動の場が大きく広がることもあるかもしれません。それまでは、満を持して募金活動に取り組みましょう。

Be Prepared !

※平成 23 年 3 月 12 日(土) 15:40~16:40、VLAC のベンチャースカウトが県ユース、県コミクルーの支援のもとに、神戸市三宮の交通センター前で募金活動を行い、合計 280,524 円の募金をいただきました。全額その日のうちに神戸新聞厚生事業団に寄託しました。参考までに、領収書と礼状の写し(縮小版)、神戸新聞掲載記事(平成 23 年 3 月 17 日付朝刊)を掲載します。



日本ボーイスカウト
貴団連盟 様
平成 23 年 3 月 12 日

神戸市中央区東川崎町 1-5-7
神戸情報文化ビル 9 階
財団法人神戸新聞厚生事業団

お礼のこたば

時下ますますご清栄のこととおよろこび申しあげます。このたびは、東日本大震災救援金として、神戸新聞厚生事業団に多額のご寄託をいただき、まことにありがとうございます。

社会福祉のニーズが高まる現在、皆様のご理解で、善意のご協賛をいただきますことは、私ども福祉事業にたずさわるものとして感謝に堪えません。ご趣旨にしたがい地域福祉金として有効に活用させていただきます。何とぞ今後とも温かいご支援をくださいますようお願いいたします。

ここにお礼のごあいさつを申しのべますとともに、領収証をお届けしますのでご査収ください。

東日本大震災 義援金ありがとうございました

- 東日本大震災 義援金ありがとうございました
- 神戸新聞厚生事業団 28万524円 中央区、日本ボーイスカウト兵庫連盟 19万2640円 同、被災地メーデー実行委員会 22千円 西区、大中和子 5千円 中央区、匿名 3万円 長田区、宮丘町自治会 5千円 豊田修 1万円 須磨区、崎山佳彦 1万円 灘区、藤田和浩 1万円 垂水区、匿名 1万円 兵庫区、岸本中 1万円 須磨区、梅田孝治 3千円 同、匿名 5千円 兵庫区、匿名 1千円 加古川市、鷹野浩之 4千円 明石市、匿名 10万円
- 東灘区、宮田幸長 1万円 兵庫区、大日眞 1万円 芦屋市、中川伸一 2万円 東灘区、中山稔規 3500円 須磨区、板宿会 1万円 三木市、本郷猛 3万円 中央区、森忠政 1万円 須磨区、熊谷信哉 1万円 匿名 5万円 中央区、匿名 5千円 灘区、澤野孝 5千円 中央区、小野淳子 敦子 22万4112円 明石市、太陽酒造 3/12・13 試飲見学会 10万円 中央区、田中厚子 2万円 同、田中友加 10万円 垂水区、(故)大岩はな子 5万円 灘区、匿名 1万円 西区、匿名 1万円 須磨区、尾崎裕子 1万円 東灘区、坂本由紀子 1万円 兵庫区、橋谷速・伊登恵 1万円 同、三好基夫・英子 1万2千円 同、匿名 1万円 姫路市、鷲田三智 10万円 長田区、あけぼの介護センター・平井富雄 1万円 兵庫区、筒井進 1万円 北区、小林茂喜 2万5千円 中央区、鉄板焼おくの都美人日本酒の会 2万2300円 兵庫区、浜山寄席運営委員会 1万円 灘区、安森章 1万5千円 中央区、徳原文子 2万円 灘区、宮松裕子 4万2075円 家庭養護促進協会里親運動をすすめるためのチャリティ映画会来場者有志

東日本大震災(東北地方太平洋沖地震)支援募金活動報告書

平成 年 月 日 報告

日本ボーイスカウト兵庫連盟 御中

下記の通り、東日本大震災(東北地方太平洋沖地震)支援募金活動を実施しましたので、報告します。

日本ボーイスカウト兵庫連盟 地区
ボーイスカウト 第 団
団委員長

実施日時	平成 年 月 日() : ~ :										
実施場所											
活動参加者	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%;">・ビーバースカウト 名</td> <td style="width: 50%;">・カブスカウト 名</td> </tr> <tr> <td>・ボーイスカウト 名</td> <td>・ベンチャースカウト 名</td> </tr> <tr> <td>・ローバースカウト 名</td> <td>・指導者 名</td> </tr> <tr> <td>・団関係者 名</td> <td>・育成者等 名</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: right;">合計 名</td> </tr> </table>	・ビーバースカウト 名	・カブスカウト 名	・ボーイスカウト 名	・ベンチャースカウト 名	・ローバースカウト 名	・指導者 名	・団関係者 名	・育成者等 名		合計 名
・ビーバースカウト 名	・カブスカウト 名										
・ボーイスカウト 名	・ベンチャースカウト 名										
・ローバースカウト 名	・指導者 名										
・団関係者 名	・育成者等 名										
	合計 名										
募金責任者(管理者)	氏名[] 団内役務[]										
活動現場責任者	氏名[] 団内役務[]										
募金額	円 (募金経費を除いた額)										
募金経費 (経費が必要な場合)	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 60%;">・道路使用許可申請手数料</td> <td style="width: 10%;">円</td> <td style="width: 30%;"></td> </tr> <tr> <td>・募金場所使用料</td> <td>円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・振込手数料</td> <td>円</td> <td>募金経費計 _____ 円</td> </tr> </table>	・道路使用許可申請手数料	円		・募金場所使用料	円		・振込手数料	円	募金経費計 _____ 円	
・道路使用許可申請手数料	円										
・募金場所使用料	円										
・振込手数料	円	募金経費計 _____ 円									
募金寄託先											
寄託方法	・持参(持参者) ・振込										
寄託日時	平成 年 月 日()										
感想・評価											
【写真】	【写真】										